

優良品種をつくりこなせ！

ブドウ「ピオーネ」への取り組み

～「無核ピオーネ」栽培の現状と今後の課題～



佐賀県果樹試験場 落葉果樹研究担当 福田浩幸



ピオーネ

イタリア語で
開拓者の意味

- ・交配親は、「巨峰×カノンホールマスカット」
- ・昭和48年 品種登録
- ・高級ブドウとして販売

不良)

栽培上の問題点

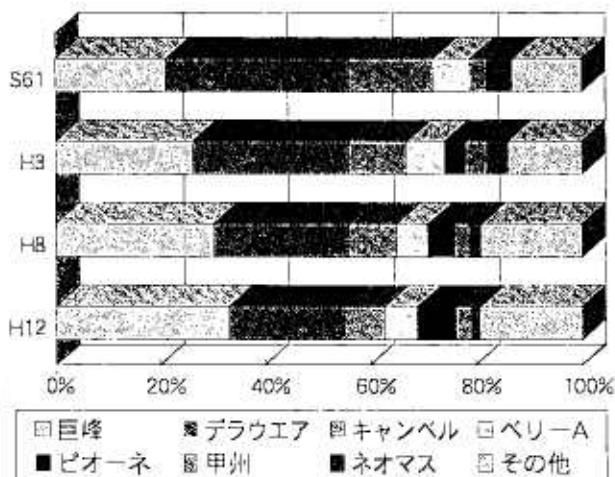
- ・栽培面積 七八ha
- ・栽培品種 巨峰(九〇%以上)
- ・不安定な生産(花ぶるい、着色)

本県のブドウ栽培について

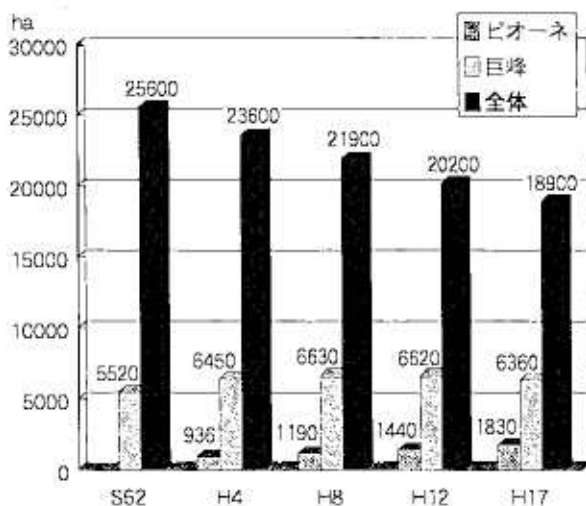
- ・価格の低迷(消費の多様化、景気低迷)
- ・品種の偏り

今後の改善点

- ・高品質安定生産
- ・有望品種の導入
- ・栽培方法の検討



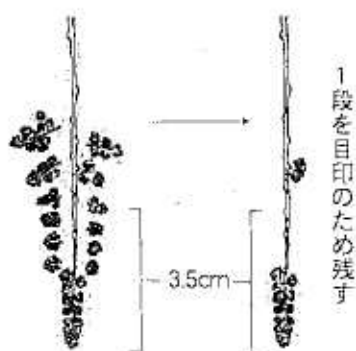
品種別栽培面積割合の推移



栽培面積の推移

1. 花穂整形方法

花穂整形は開花直前に行い、花穂先端約3.5cmを残します。



左：処理時期の花穂



右：花穂全体をジベレリンに浸漬する

2. ジベレリン処理

1 回目・・・花穂の先端まで開花した日から3日間の間に処理します。

濃度：25ppm単用またはフルメット5ppm混用処理（果房浸漬）

2 回目・・・25ppm単用処理（果房浸漬）

3. 新梢管理

・・・開花期に旺盛に伸びている新梢を摘心する。

ピオーネの開花期管理方法

品種名	果房重g	一粒重g	果色z)	糖度	酸含量%
ピオーネ	604.5	14.8	8.8	17.4	0.58
巨峰(有)	320.1	11.6	9.3	19.4	0.47

z) 果色は加ナート値

注) ピオーネは短梢せん定一文字整枝の有核栽培

巨峰は長梢せん定自由整枝の有核栽培

トンネル栽培ピオーネの収穫時の果実品質

ピオーネ栽培で重要な管理は、花穂整形とジベレリン処理です。また、摘心を行い、新梢管理も徹底しましょう。



- ・若果過多（大房）
- ・枝の徒長（過繁茂）
- ・高夜温
- ・早期落葉
- ・日照不足 e t c

着色不良（低糖度）

収穫遅延

晩腐病、裂果、脱粒

品質（商品性）・収量の低下

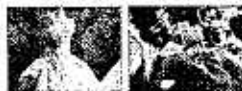
ピオーネ栽培の問題点

1) 着色促進、連年安定生産対策

- ・環状はく皮…開花30日後処理と害虫対策の徹底
- ・根域制限栽培…新、改植時の取り組み
- ・新梢管理…摘心、副梢の有効利用
- ・房管理、房づくりの徹底…1房400～500g
- ・適正着果量の遵守…3,000～4,000房/10a

2) 晩腐病対策

- ・薬剤防除や耕種的防除（ビニール除去時期、早期袋かけ、丁寧な袋かけ等）による発生防止。



写真左：袋の締め口を堅く丁寧に締めること晩腐病の発生が少なくなる。
写真右：袋の締め口がゆるく、雑だと袋内に雨水が浸入し晩腐病の発生が多くなる。

3) 樹勢の維持

- ・収量、品質を保つには強い樹勢を維持する。
- ・適正な肥培管理、土づくりによる樹勢の維持。

栽培上の注意点

環状はく皮の方法(満開35日後処理)(本年6月号にカラーで掲載)



①粗皮を取る

②ビニールテープを巻く



③木質部まで切れ目を入れる

④皮を剥ぐ

⑤はく皮完了

環状はく皮処理後の着色の推移

無処理区



はく皮区



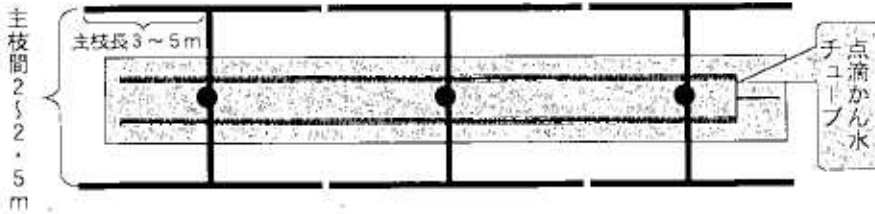
処理1 2日後

処理2 1日後

処理3 4日後

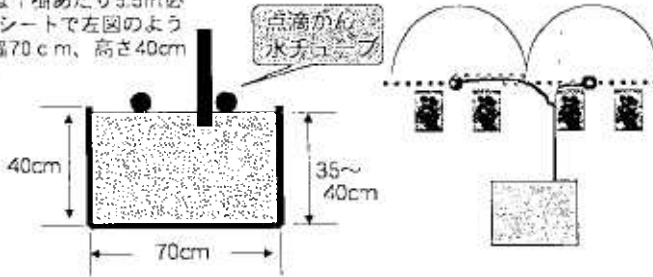
処理4 7日後

無核栽培「ピオーネ」の根域制限H型短梢せん定イメージ図①



主枝長5m×4本のH型整枝の場合、うねの長さは1樹あたり8m必要。

主枝長3m×4本のH型整枝の場合、うねの長さは1樹あたり5.5m必要。幅1.5mのシートで左図のように枠を作り、幅70cm、高さ40cmのうねを作る。

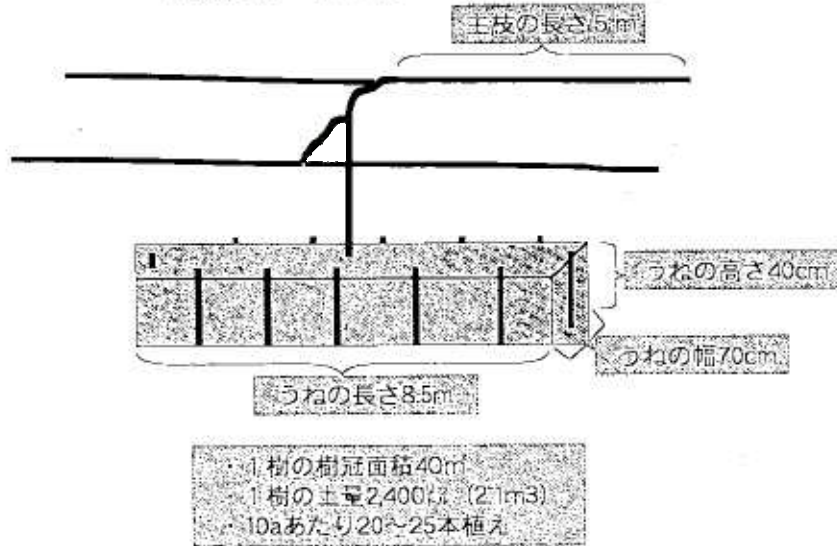


根域制限での栽培が可能

ピオーネの根域制限栽培については果樹試験場でも行っていますが、生産安定と省力化の面で効果が期待できます。

ピオーネへの改種や規模拡大等では新規に取り組む場合には、是非、検

根域制限H型短梢せん定イメージ図②



討したい方法です。

栽培方法としては図のようなイメージで行いますが、根域制限の場合、水管理が大変重要です。

水源を確保し定期的なかん水ができるようにする必要があります。

また、ピオーネは熟期が遅く、晩腐病も多く作りにくい品種というイ

メージがありました。

しかし、現在では環状はく皮、根域制限といった着色促進技術により、巨峰並の熟期で収穫でき、晩腐病も薬剤と耕種防除により激減しています。

今こそピオーネに挑戦してみる時期かもしれません。黒色系品種の無核ならピオーネです。積極的にチャレンジしてみてください。

試験区	果実重(g)	着粒数	一粒重(g)	着色	糖度(cc)	酸度(Brix)
はく皮区	533.8	39.6	13.5	9.1	17.9	0.58
無処理区	530.9	38.5	13.8	6.9	16.9	0.62
有意性	NS	NS	NS	*	*	*

*: t検定により5%水準で有意差あり

開花30日後の環状はく皮処理がトンネル栽培ピオーネの果実品質に及ぼす影響